

ふれあい文芸ば

平成26年1月1日発行 滝上町教育委員会

生涯学習広報



鳳支部 武田 義廣 さん

今月の主な記事

「新年にあたって」～社会教育委員・スポーツ推進委員～
あなたもやってミント / Jody's コーナー 小栗 EYE
図書館だより / トランポリン少年団報告 / 町民ミニバレー大会報告
社会教育・社会体育事業案内 / 子育て情報 / ふれあい文芸コーナー / えんてい

今月の主な行事予定

- ・1月 4日 (土) 新成人の集い
- ・1月 6日 (月) 新年書き初め交流会
- ・1月 7日 (火) ～ 9日 (木) ジュニアスキー教室
- ・1月15日 (水) ～17日 (金) ナイタースキー教室

1 No.260
月号

滝上町社会教育委員「新年にあたって」川柳

滝上町社会教育委員の皆様より新年の抱負を川柳で表現して頂きました

新雪に 次なる一步 夢えがき
この町で 良かったと思える 環境を
年男 初心にかえり 町おこし
鍛えたい 知力 体力 おばさん力
始めるぞ 誓いはいつも 気合のみ
一日を 今日もいい日と しめくくる
あと一步 思えど動けぬ ミニバレー
退職後 三食昼寝は 夢の又夢
あきやまに モザイクかける きしのりこ
わが息子 わんぱく盛り たのもしい
今年こそ ジェントルマンに 俺はなる
一年を 早いと感じる 百周年

岸 規子 委員長
井上 秀幸 副委員長
中楠 毅 委員
刈谷 和子 委員
松井 正信 委員
松田 理恵子 委員
菊野 淳一 委員
森田 美鈴 委員
秋山 範彦 委員
大野 伊津子 委員
松井 和雄 委員
小林 正人 委員

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

平成25年8月6日

滝上町スポーツ推進委員「新年にあたって」川柳

滝上町スポーツ推進委員の皆様より新年の抱負を川柳で表現して頂きました

スポーツは 感動ドラマ 涙汗

秋山 範彦 委員長

我が町に 冬が来たりて 運動不足

津野 誠司 副委員長

スポーツで 幸せつくろう たきのうえ!

小原 義弘 委員

年明けで からだリセット フル稼働!?

牧野 ゆかり 委員

スポーツで 心も身体も 健康に

佐々木 政実 委員

まず痩せる 指導しやすい 体型に

阿部 慎一 委員

今年こそ 体力向上 第一に

藤原 正浩 委員

うまどしも スポーツしんこう はげみます

小山内 海 委員

外に出て 息子といっしょに 運動だ

川口 祐生 委員

スポ推です 動けないけど スポ推です

中津 実佳 委員

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

祝 滝西小学校開校百周年記念式典

二年に渡り準備を進めて参りました、開校百周年の記念式典及び祝賀会が十一月三日に二百三十名のご列席をいただき盛大に挙行されました。

全道・全国から集まった同窓生も交えて、感謝状の贈呈や滝西音頭のお披露目、恒例の滝西オーケストラによる「砂漠の隊商」の演奏に大きな拍手が送られていました。後半には、思い出のスピーチに耳を傾けながら名残り惜しく閉会となりました。十二月には記念誌も発行されます。その中から、同窓生の思い出の寄稿を紹介します。



大野会長の挨拶

「思い出」

第四十六回生 長屋 悦子(南)

滝西小学校百周年に当たり卒業生の一人として思い出を綴ってみました。

もう卒業して何十年たったのかそれすら思い出すのも困難な位遠い昔のような気がします。一番先に頭を横切るのが「カプト山」の存在です。(幼い頃、私たちは「がんげ山」と言っていました。)カプト山の見下ろす所に、私が小学校、中学校と通っていた市街がありました。店屋も数件あり床屋、食堂、宿屋と生活には必要な建物一通り整ったように思われます。

在校生も二百名前後いたのではないのでしょうか、今では想像もつかないですが。

カプト山といえども一回は遠足で登っていた山です。頂上に立つと遠方に海が見えたような定かではないのですが、そんな記憶も有るのです。今でもこぞ熊の出没が騒がれますが、あの頃はそんな事も耳にした事がなかった様な気がします。理科の授業では川原に行き、図画の時間は外での写生、中学生になると陸上競技大会、ソフトボール大会と滝西中学校に行く事が、都会へ一歩足を踏み入



滝西オーケストラによる演奏



れる様な感覚で、胸をワクワク踊らせた様な気がします。

冬はスキーでの通学も珍しくなく、スキーをはかない時は馬槌の馬の足跡が幼い私には非常に歩きづらかった事も思い出されます。

あの頃の子供達は良く家の手伝いをさせられましたし、自分達も手伝うことが当たり前のように思っていました。私も牛の世話をしては学校へ行き、学校から帰ると又、牛の世話をし、そんな生活を送っていました。そんな冬の寒い朝の手伝いの様子を作文に書いて冬休みの宿題で提出したところ、先生に誉められた事が今でもはつきりと思ひ出されます。



残念ながら滝西小は今年度をもち閉校となります。



女子数人でトイレに隠れて授業をさぼった事もあったとか、弱い男子生徒をイジメた事もあったとか、運動会の前にはあの広い運動場の草取りやら、石拾いが辛かったとか、しかし、記憶をたどっていくと、自然に囲まれた中で、伸び伸びと学校生活を送っていた様に思われます。

これからも、ずっと先々までこの滝西は雄大なカプト山に見守られ、緑豊かな自然美あふれる地域として息づいていく事を願っております。

あなたもやって ミント!?

～社会教育委員による訪問記～

町内で活動するサークルなどをご紹介します。
あなたも一緒に活動してみませんか？

太極拳 (Tai chi chuan)

「中国から伝わる太極拳
タイチークワンの世界に
潜入レポート!」

秋の夜長のひと時、取材班のもとに「緊急取材」の電話が1本鳴った。慌てて取材に向かった我々が見たものは、上下お揃いの衣装を身にまとった美女7名。独特の雰囲気の中、坦々と準備体操をする7名は、一斉に「二一ハオ」と挨拶。次の瞬間、どこからともなく音楽が流れ始めた。とても神秘的な音楽の中、ゆっくりと、とてもゆっくりと、そう、それは宇宙と交信しているかのようなどとも不思議な動き。一斉に様々なポーズを決めているのだ。

太極拳

開催日:月2回程度
時間:午後7時～9時
場所:文化センター
会員数:7名
お問合せは、文化センター(29-3735)まで
お待ちしております!

何だかぎこちないM氏



美容と健康に太極拳!

「簡化24式太極拳」
全てのポーズに意味があるのだろうか? 脚を上げ、次には腕を回し、やはり宇宙との交信なのだろうか!?と、そのとき潜入レポートのM氏は手と脚がバラバラになりながらも美女7名をまねているではないか!
とにかく正確にそしてゆっくりと動く7名の美女からはとても神秘的な汗が流れていたのだった。
(編集部)



ゆっくりとした動きだからこそその難しさが太極拳の魅力!



「太極拳体験レポート」
私は、運動といえば、球技(野球、ソフトボール、ミニバレー)しか経験がありません。今回初めて太極拳24式を体験しましたので、そのレポートをします。
太極拳には健康太極拳・武術太極拳があり、滝上では健康太極拳教室を行っています。この教室は、2年前から7名の女性だけのグループで、先生のお話では、大変上達の早い生徒とのことでした。
体験日には、第50回滝上町民文化祭芸能発表会に出演するために本番さながらの練習に取り組んでいましたが、快く体験を引き受けて頂きました。このようなことは、初めての体験で、手と足がバランスよく動かない、呼吸のとり方もうまくない状態でした。約10分の音楽に合わせ
せて演舞しましたが、本当にかっこ悪い動きとなりました。
私は、健康のために特別なことはしていませんが、健康を維持していくためには、太極拳は良い運動です。しかし、私は続けていくことは無理かもしれません。
「太極拳とは」
(健康太極拳・武術太極拳)
中国武術に呼吸法を組み合わせ、中国伝統医療の陰陽、人体の経理理論を応用したものとされています。その種類は、陳、楊、吳、武、孫式の五大流派があり、日本には、日中国交回復後の昭和47年に簡化24式が伝わりました。
皆さんも一度は体験してみませんか。太極拳教室の皆さん、お邪魔しました。
(M記)



滝上町外国語指導助手

Jordy's コーナー

雪が降り始めました！滝上町に来て初めての雪です。テキサスではお正月でも泳ぐことができます！私は気温が10度くらいで寒いと感じるのでさすがに泳げません。

私は、雪のある冬を経験することが初めてなのでとても冬の生活に緊張しております。石油ストーブを使うことも、スコップを使うことも初めて。さらには、雪道の運転をしたことがないので！しかし、雪が山や丘に積もっている景色はとてもきれいで大好きです。

そして、何より、スノーボードやスノーシューを経験することが楽しみです。最近、私は世界遺産の知床を見学してきました。峠は通行止めでしたが、知床五湖はとても綺麗で澄み切っていました。また、沢山の訪問客との会話も楽しめ、熊をみた！という訪問客もいました。

大自然に囲まれた滝上町と世界遺産の知床が私は大好きです！



こちらは3つ目の湖です！



大自然に感激しました！

馬鈴の音は種類によって違いますが馬によっても微妙に違ってました。馬の歩き癖によって違いが出るのでしよう。冬の朝暗いうちに家を出て夜が明けるところ山土場でバチに丸太を積んで街に向かって出発します。夕方街の土場に着いて丸太を降し一日の仕事が終わります。そして家路につくのですが、その前に「親方は沢口食堂で焼酎のモッキリ一杯、愛馬には栄養注射一本」これでその日の疲れを癒します。親方のモッキリは一杯では止まらず酔っ払ってしま



郷土館に展示される馬鈴



丸太を運ぶ親方と馬

(滝上町農業共済史参照)



おぐり アイ 小栗EYE

郷土館管理人小栗さんに収蔵品の紹介や、それらにまつわるエピソードなどを紹介していただきます！

「馬鈴」

今は昔のことになりました。

昭和三十年頃、冬になると沢の道は山から市街に向かう丸太を積んだバチバチという櫓の列でいっぱいになりました。馬は体から湯気をあげ、一心に重いバチを曳きます。どの馬にも鈴が付けられていて澄んだ音を響かせています。

馬鈴は大まかに三種類です。「鐘」と言われるベル形「カランカラン」と鳴ります。次は「鳴り輪」ドーナツ形で外側に切れ目が入っています。「リンリン」と鳴ります。それから「鈴」小さな桃形の鈴を沢山並べたベルトを輪にします。「ジャンジャン」となります。

馬鈴は熊よけ、馬に勇みをつける、景気づけのためなどと言われていますが、一番はやはり熊よけではないでしょうか。真暗な夜道で馬が突然止まってしまうと先の方に山親爺がいたんだべな」という話をよく聞かされたものでした。

校長の窓

濁川小「学芸会」の様子

本校の学芸会は、十月二十日、濁川小学校に友情出演していただき実施しました。

幸い天候もよく、当日は、子どもたちも朝から気合いの入った学芸会でした。また、たくさんの皆様にご観覧いただき、ありがとうございました。

◎二校の合唱曲「ユムシの歌」

本校と濁川小学校の二校が今年度初めて合同で実施しました。子どもたちも最初は、戸惑っていましたが、すぐに慣れ、声に張りがある綺麗な歌声のすばらしい合唱を行いました。

◎二校で実施したダンス

「よやよいソーラン」

濁川小学校とは、「遊戯」も一緒に行いました。二校が一緒に行うのは、濁川小学校学芸会で実施して以来です。本当に力強い「よやよいソーラン」の合同

ダンスでした。会場からも暖かい拍手がありました。

◎出前学芸会(深樹園・リハビリセンター)での発表

学芸会の後、本校の子どもたちは、地域への感謝を込めて、深樹園とリハビリセンターへ行き、出前学芸会をしています。毎年、かなり好評を得ています。

また、来年度も子どもたちの発刺とした姿をお見せしたいと思っております是非ご観覧下さい。



濁川小学校 6名全員による「君の瞳に恋してる」(遊戯)

滝上高校の活動

滝上高校では校外でも様々な活動を展開しています。そのいくつかをご紹介します。詳細はぜひ学校HPをご覧ください。

○演舞と餅まき

第五十回滝高祭の一日目七月十三日に行灯行列の途中、虹の橋にてよさこいの演舞と餅まきを行いました。餅まきは今年初めての企画で二〇〇袋を用意しましたが、あっという間に完売ならぬ完捕状態でした。

○滝上公園下草とり

九月十三日、全校生徒で滝上公園の草取りを行いました。今年はずきナにこだわらず、町職員の指導のもと雑草全般を摘み取りました。町長さんの参加もありました。

また今年には町とタイアップしたボランティア活動が評価され、北海道観光機構全道表彰もいた

だいております。

○町内ガラスト拭き

一年生の学年ボランティアとして八月二十八日、高齢者宅のガラス拭きを実施しました。移動の関係で、学校近辺のお宅に偏ってしまいますが、今年は事前打ち合わせも済ませ好天の下、元気に実施しました。

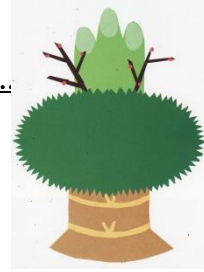


滝上公園下草取りの様子

図書館だより

今月の絵柄：「おしょうがつさん」

谷川俊太郎・文 大橋歩・絵（福音館書店）



発行 滝上町図書館
電話 0158-29-3735

ピコロバッグご利用ください



滝上町では、町内で生まれた赤ちゃんとその保護者に9か月、1歳6か月、3歳児健診でブックスタートを行っています。ブックスタートは英国で始まった活動で、赤ちゃんとお本を楽しむ、温かで豊かな時間をもってほしいとの願いから始まりました。

図書館では、ブックスタートで絵本をもらった子ども達に、もつと絵本に親しんでもらうため、赤ちゃん用と幼児用の貸出用の絵本パックを作りました。赤と青のピコロがかわいらしく縫い付けられたバッグにおすすめの絵本が5冊入っています。バッグはボランティアさんのつくり。季節や利用頻度に応じて、中のおすめ絵本はどんどん更新していく予定です。是非ご利用ください。

☆利用開始日

1月7日（火）

☆貸出期間

2週間

☆種類

赤↓赤ちゃん用
青↓幼児用



あなたもメガネの会に入りませんか？

町内のこども園や小学校で読みかせを中心に行う図書館のボランティアサークルです。

月の活動日数は例会が1日と読み聞かせ訪問が4日。興味がある方は、ぜひお気軽に図書館へお問い合わせください。



2013 面白かった本はどれだ？



2013年もたくさんの方が図書館に入りました。たくさん読まれた本、そうでもなかった本、本にもいろいろあります。

話題になった本もありましたね。村上春樹さんの「色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年」は発売前にマスコミで話題になり、随分前に出た本のように思えますが、2013年4月に出た本です。滝上町図書館では「1Q84」ほど貸出されていない印象です。

逆に、いつ本棚を見てもないな、という印象を受けた本。第1位は、やつと映画が公開になった百田尚樹さんの「永遠の0」でした。でも、貸出第1位は別の本でした。

そこで、2013年で読み残した本はないか、雑誌やインターネットの年間ランキングなど巷で人気の本や滝上町図書館で人気の本をカウンターで展示、貸出します。意外な傑作に出会えるかもしれません。どうぞ、ご利用ください。

新刊案内

(小説)

☆疾風ロンド

☆小説 千本桜①②

☆昭和の犬

☆まほろ駅前狂騒曲

☆去年の冬、きみと別れ

☆なぎさ

☆天使の柩

☆人類資金④

☆光

(エッセイ)

☆すばらしい日々

☆第5回心に響く…北のエピソード100選

心に響く…北のエピソード実行委員会

(その他)

☆福島第一原発収束作業日記

黒うさP 3.11からの700日間 ハッピー

姫野カオルコ ☆羊毛フェルトで作る絵本のマスコット

三浦しをん 須佐沙知子

☆調理師という人生を目指す君に

中村文則 上神田梅雄

☆タモリ論 樋口毅宏

(マンガ)

☆クレヨンしんちゃん①～⑤

臼井儀人

☆新世紀エヴァンゲリオン①～⑫

貞本義行

子どもだけじゃない！おとなも見やすい

総合百科事典 ポプラディア新訂版

入りました！

《お詫び》

先月の図書館だより「よんでみませんか」のコーナーで紹介した「原子力 負の連鎖」は正しくは「原子力 負の遺産」でした。訂正してお詫びいたします。

ふれあいひろば 編集委員が贈る 読書三得



「人生がときめく片づけの魔法」は、池井戸潤（ダイヤモンド社）の「倍返しだ！」が流行語となったテレビドラマ「半沢直樹」の続編。出世するのだろうと思っていたのに、何故か出向人事でドラマが終わり、気になっていった方、是非お読みください。

「ロスジェネの襲撃」

池井戸潤（ダイヤモンド社）

の銀行と対立する立場になり、圧力をかけられても、決して退かない男前の半沢直樹。ロスジェネ世代の部下、森山雅弘が変わっていく姿も見ものです。「仕事の質は、人生そのものの質に直結しますから」何とも深い言葉です。「こんな上司がいたら！」「こんな大人になりたいくない！」社会人の理想像がここにいます。

「人生がときめく片づけの魔法2」

近藤麻理恵（サンマーク出版）

毎年思いながらなかなか上手くできないこと。それは、片づけること。「年末までには…」と思いながらも年を越す。決してやる気がないわけではないのですが、時間だけが経過してしまう…。タイトルに惹かれ年末を控える焦る気持ちで読んでみると、片づけと掃除を一緒に終わらせるのは無理なことだとわかりました。とりあえず、年末は大掃除のみで、新年、気持ちも新たに「片づけ祭り」を一気にやろう！そんな勇気が湧いてくる本です。片づけはマインド9割と言いい、「使わないものは捨てる」ではなく「ときめくものを残す」という。行為は同じでも優しく感じます。

(K・K記)

滝上町トランポリンスポーツ少年団の選手が活躍した、第35回北海道トランポリン選手権大会並びに第30回道北ジュニアトランポリン競技大会の結果をご報告致します。

第35回北海道トランポリン競技選手権大会報告

クラス	氏名	順位
個人 女子B	小林 礼奈	10位
個人 女子B	神野 理保	14位
個人 女子C	村上 小夏	7位
シンクロナイズド 女子B	小林 礼奈・神野 理保	6位

第30回道北ジュニアトランポリン競技大会報告

クラス	氏名	順位	クラス	氏名	順位
個人女子A	小林 礼奈	3位	個人女子C	張間 木華	7位
個人女子A	村上 小夏	7位	個人女子C	坂 千尋	11位
個人女子A	神野 理保	8位	個人女子C	木村 菜穂	15位
個人女子B	立花 花音	11位	個人男子A	大柏 誠恩	4位
個人女子B	中島 翠	14位	個人男子A	山崎 健矢	7位
個人女子B	山崎帆乃夏	17位	個人男子B	大島 琉生	9位
			個人男子C	山崎啓太郎	4位



第26回町民ミニバレーボール大会結果報告

晴天の11月24日(日)、スポーツセンターにて「第26回町民ミニバレーボール大会」が行われました。各町内会より25チーム総勢125名の選手が集合し熱戦を繰り広げました。参加された皆様お疲れ様でした。上位チームの結果は以下のとおりです。



優勝「あけぼのですか？」
(平均年齢32歳)



準優勝「旭町レッド」
(平均年齢51歳)



第3位「濁川C」
(平均年齢40歳)

若さと迫力あるプレーを続けた「あけぼのですか？」に対し、チームワークと気合で挑んだベテラン「旭町レッド」。そして、最後まであきらめずテクニックとフォロープレーで勝ち進んだ「濁川C」。その他、各チーム熱戦が繰り広げられました！

社会教育・社会体育事業案内

ジュニアスキー教室 生徒募集！

全日本スキー連盟公認指導員による小学生、新年度入学予定者を対象としたジュニアスキー教室を下記日程で開催します。たくさんの参加をお待ちしています♪

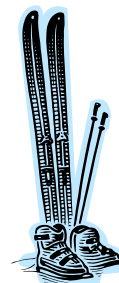
- 期 間 平成26年1月7日(火)～9日(木) 3日間
- 受 付 午後1時(スキー場管理棟内)
- 講習時間 午後1時30分～3時00分
- 会 場 桜ヶ丘スキー場
- 費 用 講習料は無料(リフト代は自己負担となります)
- お申込先 教育委員会社会教育係 TEL29-3735(文化センター 担当:水上)



ナイタースキー教室 生徒募集！

全日本スキー連盟公認指導員による町内在住の方を対象としたナイタースキー教室を下記の日程で開催します。年齢、性別は問いません(初心者大歓迎!)。たくさんの参加をお待ちしています♪

- 期 間 平成26年1月15日(水)～17日(金) 3日間
- 受 付 午後6時30分(スキー場管理棟内)
- 講習時間 午後7時00分～8時30分
- 会 場 桜ヶ丘スキー場
- 費 用 講習料は無料(ロープトウ代は自己負担となります)
- お申込先 教育委員会社会教育係 TEL29-3735(文化センター 担当:水上)



親子の体づくり教室

体力の低下が懸念される昨今。特に冬期間における北海道の子ども達の体力はととても低いといわれております。また、子ども達の体力向上は学力向上にも比例しているというデータがあります。親子で楽しく体づくりに挑戦しませんか！

- 期 間 平成26年1月19日(日)
- 時 間 午前10時～12時まで
- 会 場 スポーツセンター
- 講 師 NPO 法人健康保養ネットワーク フィットネスアドバイザー
- 費 用 無料
- お申込先 教育委員会社会教育係 TEL29-3735(文化センター 担当:水上)



子育て講座を開催します

子育てコーチとし新聞や各出版物、その他ラジオやテレビ等に出演される石谷二美枝先生をお迎えし、子育てコーチの視点から「あたらしい魔法の子育て」についてアドバイスを頂きます。愛情たっぷりの子育てについて、無理なく実践する「あたらしい魔法の子育て」を一緒に学びましょう！

- 期 間 平成26年1月25日(土)
- 時 間 午後1時30分～午後2時30分
- 会 場 文化センター第2第3研修室
- 講 師 子育てコーチ コーチングプラス代表 石谷 二美枝 先生
- 費 用 無料
- そ の 他 託児を行いますのでご利用下さい
- お申込先 教育委員会社会教育係 TEL29-2111(役場2階 担当:上野)



◆ちびっこひろば開催します！

と き：2月3日（月）

午前10時00分～午前11時30分頃まで

ところ：こども園

第5回目となります、「ちびっこひろば」を開催いたします。

対象は未就園児（主に0才～2才児）と保護者です。

ひろばでは、保健師による育児相談や、くらしネットオホーツクの佐藤先生による親子あそびなどを行っています。

はじめての方でも、楽しく参加できますので、お誘い合わせの上ご参加下さい！ みんなで、楽しく遊びましょう。

< 日 程 >

- ・ 育児相談・親子あそび 午前10時00分～10時30分
- ・ 読み聞かせ・運動 午前10時40分～11時30分

<お問い合わせ>

滝上町教育委員会 社会教育係 電話29-2111 内線263・264

児童館からのお願い

1月9日～14日までの間、引越しの為児童館を閉館いたします。なお、児童館に保管の上靴は随時お持ち帰り下さいませよう、お願い申し上げます。

1月15日から3月31日までは、たきのうえ交流センター「ぴあ」にて実施しますので、お知らせします。

ふれあい文芸コーナー

前の世も 又次の世も つぎの世も
暮れ早き 窓辺のあかり 乏しかり 手探りすり足 年の瀬近し
歌に生きたしと 念ふ宵なり

岩白 かづこ
江本 悦子

えんじゅ

明けましておめでとうございます。一年の計は元日にあり・・・と言われていますが、さて今年はどうでしょうか？昨年の十一月にオホーツク管内社会教育の振興セミナーに参加する機会を得ました。「凡事徹底」平凡な事を非凡なことに努める「現イエローハット創業者、日本を美しくする会相談役 鍵山秀三郎氏の特別講演がありました。日常的なこと、平凡なことを創意工夫して続ける事が如何に大切か、八十才になった今でもなお己の姿勢を崩さず掃除道を買っている自分の人生を振り返ってのお話でした。

時代の流れでしょうか。国民性でしょうか。新しいもの、便利なものが次から次へと出回ります。時に右往左往している自分をもてあまします。自分を信じて、自分を責める姿勢も今の時代必要なことかもしれません。

今年は、凡事徹底 やっておいちゃったことを実感できる一年にしたいと思います。

広報誌「ふれあいひろば」は皆さんの生涯学習のサロンです。編集委員一同少しでも皆さんの役に立てる情報を発信したいと願っております。

今年ぜひぜひご活用願います。